

シンポジウム

子どもに対する 暴力撤廃に向けて

「いまこそ行動をおこそう！」

2025.5.21(水)

14:00～17:00

📍 国連大学 レセプションホール

ACCESS 各線渋谷駅徒歩10分/
地下鉄表参道駅出口B2徒歩5分

MAP▶



主催 | EVAC 日本フォーラム

シンポジウムでは、子どもに対する暴力担当国連事務総長特別代表ナジャット・マール・ムジート氏より、日本の市民社会への期待や他国の国別行動計画（NAP）の取り組み紹介をいただくと思います。そして、子どもに対する暴力撤廃に取り組む関係者の皆さまや関心を持たれる皆さまとともに、会議の成果を日本での取り組みにどう活かして行動していくのかについて、ともに考える機会としたいと考えています。国家行動計画（NAP）が見直しの時期にあり、市民社会がどのように政府とともに行動できるかについて、パネルディスカッションします。

第1部 基調講演 ナジャット・マール・ムジート氏

子どもに対する暴力担当
国連事務総長特別代表

ナジャット・マール・ムジート氏
プロフィール

2019年7月1日より現職。小児科医のムジート氏は、過去40年間にわたり子どもの権利の促進と保護に人生を捧げてきた。子どもの

保護に関する総合的な戦略や政策、および社会・開発政策の策定、モニタリングの分野における専門家として国際的に活動し、子どもの権利、保護の専門家としてモロッコ国内外の大学で講師を務めた。子どもの権利のために活動する地域および国際的な非政府組織やネットワークのメンバーとして、ソーシャルワーカー、警察機関、教師、裁判官、医療スタッフの研修にも携わってきた。子どもとその権利を守るため献身的に取り組んできた功績により、数多くの賞を受賞している。

第2部 パネルディスカッション

詳細は
裏面へ

第3部 懇親会

参加費 無料 定員 100名（会場のみ）

申込方法 下記よりお申し込みください

<https://forms.office.com/r/nWLSUWKJx5>

申込〆切 2025年5月16日(金)



お問い合わせ ▶ inquiry@childfund.or.jp
(特定非営利活動法人 チャイルド・ファンド・ジャパン)

第2部 パネルディスカッション

パネリスト

- 中原 茂仁 氏 - こども家庭庁長官官房 参事官（総合政策担当）
- 落合 博昭 氏 - こども家庭庁成育局安全対策課 課長補佐
- 山田 不二子 氏 - 一般社団法人 日本子ども虐待防止学会
一般社団法人 日本子ども虐待医学会
- 武田 勝彦 氏 - 特定非営利活動法人 チャイルド・ファンド・ジャパン
- 斎藤 恵子 氏 - ECPAT/ ストップ子ども買春の会
- 甲斐田 万智子 氏 - 特定非営利活動法人 国際子ども権利センター
- 柴田 哲子 氏 - 特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン

モデレーター

- 大野 容子 氏 - 公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

EVAC 日本フォーラムとは？

2016年7月、SDGsターゲット16.2の達成を目指し、国連事務総長により「子どもに対する暴力撤廃のためのグローバル・パートナーシップ（GPeVAC）」が設立された。GPeVACの取り組みに共鳴した、CSO Forum（Civil Society Forum of the Global Partnership to End Violence against Children）に参加するNGOの日本支部などが集まり、2017年1月にNGOのネットワークグループ、「子どもに対する暴力撤廃日本フォーラム（GPeVAC日本フォーラム）」を結成。その後、GPeVAC自体の改変により、2024年に「EVAC 日本フォーラム」として再出発。右記の団体により構成されている。

構成団体

（団体名アルファベット順）

- 特定非営利活動法人 ACE
 - 特定非営利活動法人 チャイルド・ファンド・ジャパン
 - 特定非営利活動法人 国際子ども権利センター
 - ECPAT / ストップ子ども買春の会
 - 特定非営利活動法人 ヒューマンライツ・ナウ
 - 国際人権 NGO ヒューマン・ライツ・ウォッチ
 - 一般社団法人 日本子ども虐待防止学会
 - 一般社団法人 日本子ども虐待医学会
 - 公益財団法人 プラン・インターナショナル・ジャパン
 - 公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
 - 公益財団法人 日本ユニセフ協会
 - 特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
- ほか